

平成26年度 第2回 学術顧問会議

平成27年3月20日、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて「平成26年度第2回学術顧問会議」を開催しました。

会議では、平成27年度の事業計画を説明し、ご意見をいただきました。また、「平成26年度くまもと地下水会議」、「熊本地域水循環モデル活用事業実施状況」についての意見交換を行いました。



平成27年度 第1回 通常理事会



平成27年5月19日、熊本ホテルキャッスルにて「平成27年度第1回通常理事会」を開催しました。理事会では、理事20名、監事2名、合計22名で審議を行い、「平成26年度事業報告及び決算」等全ての議事・報告が原案のとおり承認されました。

議事

議案第1号 平成26年度事業報告及び決算(案)について
議案第2号 平成27年度定時評議員会の招集(案)について
議案第3号 常務理事の選定(案)について
議案第4号 くまもと地下水会議委員の選任(案)について

報告・その他

報告 1 平成26年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について
報告 2 平成27年度事業計画について
報告 3 平成27年度予算について
報告 4 改選された役員について
報告 5 地下水保全顕彰委員会での審査結果について

新規会員のご紹介

平成27年1月1日から6月30日までにご加入いただきました会員の皆様をご紹介します。

【企業・団体】

島田工業 株式会社	西日本エレクトロニクス工業 株式会社
株式会社 ジェイティック	熊本県土地改良事業団体連合会
山鹿植木広域行政事務組合	医療法人 如水会嘉島クリニック
有限会社 ハンズ	

【個人】

幸山 政史
田畠 公人
村山 栄一

(順不同 敬称略)

平成26年度 くまもと地下水会議

平成27年3月25日、熊本ホテルキャッスルにて「平成26年度くまもと地下水会議」を開催しました。

平成26年3月に同会議から答申された8つの提言「くまもとの地下水を守り抜くための対策」に基づき、熊本県・熊本市・財団が各種計画を策定し、提言に沿った取り組みを進めています。

今回の会議では、各機関がこの1年間で取り組んだ状況についての報告が行われ、委員との意見交換や学術顧問からアドバイスをいただきました。今後、いただいた意見を各事業に反映させていきます。



平成27年度 定時評議員会

平成27年6月3日、熊本ホテルキャッスルにて「平成27年度定時評議員会」を開催しました。評議員会では、評議員10名、監事2名、常務理事、合計13名で審議を行い、「平成26年度決算」をはじめとした全ての議事・報告が原案のとおり承認されました。



議事

議案第1号 平成26年度決算(案)について

報告・その他

報告 1 平成26年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について
報告 2 平成27年度事業計画について
報告 3 平成27年度予算について
報告 4 改選された役員について
報告 5 地下水保全顕彰委員会での審査結果について

くまもと育水会

Kumamoto Clear Water Alliance

Vol.7 発行日:平成27年7月24日



© 2010 熊本県くまモン
水の国くまもと

水田オーナー制度事業 ~400人の田植え、無事終了~

お米づくりを通じて地下水を育む水田オーナー制度事業。6月初旬、大津町真木地区で総勢約400人が参加し、田植えを実施しました。天気にも恵まれ、沢山の歓声と笑顔が溢れる時間となりました。10月には同地区で稲刈りも実施する予定です。

水田オーナー企業・団体(50音順:敬称略)

- 株式会社西部ガス熊本支社
- 株式会社テレビ熊本
- 熊本県環境保全協議会
- 熊本市管工事協同組合青年部会
- 熊本市水の科学館運営共同企業体
代表者 公益財団法人熊本市水道サービス公社
- 熊本鉄工団地協同組合青年部



※体験として九州電力株式会社熊本支社、株式会社ジャングルプランニングの皆様もご参加いただきました。

ウォーターオフセット事業 ~食べて支える地下水保全~

この事業は、地下水かん養に寄与する農畜産物や、それらを原料にした加工品を購入・消費することによって、使用した地下水量をまかなう取り組みです。財団では、4月から施行された「熊本県地下水と土を育む農業推進条例」や環境にやさしい「くまもとグリーン農業」などと連携し、水量保全と水質保全の両面から、この事業の展開を図っていきます。



地下水かん養米を採用した
熊本乳業(株)様の社食



地下水かん養域で育った農産物
「水の恵み」



地下水かん養域の農産物を
原料にした(株)山内本店様の味噌



地下水かん養米を給餌した
「えこめ牛」

熊本乳業(株)様では、社食のお米に地下水かん養米を採用することで、地下水保全(ウォーターオフセット事業)に参画する取り組みを開始されています。

平成26年度 地下水保全顕彰制度

平成27年1月、地下水保全顕彰委員会を開催し、平成26年度地下水保全顕彰制度の認定企業・団体を選定しました。

ゴールド企業インタビュー 富士フィルム九州株式会社

富士フィルム九州株式会社は、社員教育の一環として、実際の体験を通して地下水保全を実感できる「水田お助け隊」への参加や冬期湛水など様々な保全活動に取り組んでおられます。今回、代表取締役社長の鈴木直明様（写真左）と執行役員総務部安全環境統括部長の鎌田光郎様（写真右）に地下水保全の取り組み状況や今後の活動についてお話を伺いました。



社員の地下水保全意識や活動への参加状況は？

平成22年から「水田お助け隊」として南阿蘇村の水田で田植えや稻刈りを実施し、多くの社員やその家族などに参加していただいている。子ども達には格別な環境教育にもなっていると感じています。



また、この水田で収穫されたお米や白川中流域で栽培されたかん養米などを社員食堂で提供するなど、出来るだけ地元の農産物を使って美味しいいただき、それが地下水保全につながるということに理解と関心をもってもらうことは、一つの生きた教材になっているのではないかと思います。

地下水保全活動で工夫されている点や、節水のアイデアなどはありますか？

当社は省エネルギーに力を入れて取り組んでおり、水使用量の削減にもつながっています。社内に降った雨水を工場の冷却水として利用しています。また、出来るだけ水をリサイクルさせる取り組みも実施しており、60%以上をリサイクル水でまかなっています。

節水活動も省エネ活動と捉え、社員から節水アイデアを出してもらう活動も実施しています。

地下水保全活動を継続していく上で、抱えている課題はありますか？

地下水保全活動を単なるイベント活動に終わらせずに社員の意識向上につなげていく必要があります。そのためには

平成26年度 地下水保全顕彰制度認定企業

- 富士フィルム九州 株式会社
- 熊本市管工事協同組合 青年部会
- 公立学校共済組合 熊本宿泊所
- イオンモール熊本



環境保全の重要性を従業員に継続的に教育していく必要があります。それらの知識教育のしくみを整備していくことも課題です。また、昨年約20年ぶりのマグマ噴火を起こした阿蘇中岳の噴火など全国で顕在化している火山災害や集中豪雨災害など、自然災害による環境リスクへの対応も検討を進めなければならない課題と考えています。

今後実施していきたい、または更に力を入れて取り組みたいことは何でしょうか？

当社製造工程では化学物質を取り扱っており、その環境影響や取り扱い管理については常に注意を払っています。設立して10年が経ち、設備の老朽箇所が目立ち出したり、新製品対応で設備条件が変わったりしています。このように工場環境は常に変化していくことで、化学物質の管理方法の見直しや環境保全知識教育を継続していく必要があります。これらの活動を各部代表委員で構成する環境委員会がリードしています。現在、環境リスクを洗い出すリスクアセスメントの考え方を広め、社員の意識向上を図る取り組みを強化しています。

また、昨年6月には初めて環境対話集会を実施しました。これは、地域の皆さんや地元中学生を招き、工場見学と共に当社の環境保全活動を説明し、意見交換を行うものです。対話活動を通して得られる意見は、工場運営の貴重なアドバイスとなります。今後もこれらの対話を大切にしていきたいと考えております。



水の日記念シンポジウム ～おいしい水が育むくまもとの未来～

熊本の地下水と農業の密接な関係や、企業・団体が行っている地下水保全の取り組みについて理解を深めてみませんか。

「今夜のゴハンから始めよう！地下水保全」をテーマとしたパネルディスカッションや、地下水を育む農畜産物の試食・交流会を行います。

日 時 平成27年8月5日(水曜日)

時 間 13時30分から16時30分

場 所 熊本ホテルキャッスル 2階キャッスルホール

参加費 無料

お申し込みがまだの方は、是非お早めに
FAXまたはメールで財団事務局までお申し込みください！

ラッピングバス運行中！

平成27年6月6日より、熊本バスにおいて財団デザインのラッピングバスが運行中です。水がどのように地下へ浸透していくかを表したデザインになっています。「イオンモール熊本-熊本交通センター」間を中心に運行していますので、是非ご覧下さい。



※写真提供：(株)キヨウエイアドインターナショナル

地下水俱楽部(キッズ&学生会員) 会員募集中！

財団では、地下水俱楽部の会員を募集しています。地下水俱楽部は、くまもと育水会の準会員として位置付けられた、子ども向けの会員制度です。

熊本地域の地下水に興味を持ち、地下水を大切にしながら地下水を知り、守る取り組みに積極的に参加する皆さんを募集中です。

【対象】キッズ会員：小学生以下

学生会員：中学生～大学生(専門学校生を含む)まで

【入会費】無料

【会員特典】

- ①くまモン缶バッジ(非売品)をプレゼント
- ②水に関するイベント(財団主催以外でもOK)に参加してスタンプを3つ集めるとプレゼントゲット！たくさん参加してスタンプを集めるといろんなプレゼントを手に入れられます♪

お知り合いのお子様に是非ご紹介ください。
たくさんの方の入会をお待ちしております!!!



※詳しくは、財団HPまたは財団事務局までお問い合わせください。

第1次 育水の森活用計画始動～水源かん養林モデルを目指して～

「育水の森」は、財団が西原村に所有する約34haの森林です。この森林で立場を超えた協働の森づくりを実施するため、財団では第1次育水の森活用計画を策定しました。今年度は樹木の成長を促す間伐や、水源かん養機能を把握する基礎データとして、林内を流れる渓流水量を観測します。公共・教育・経営の3つの視点から、熊本地域における持続可能な水源かん養林モデルを目指していきます。



林内を流れる渓流水

間伐を待つ林内の木々

節水ステッカーを貼って、地下水保全

昨年度、大好評だった節水ステッカーを今年も希望される皆様に配布いたします。

身近な地下水保全活動として、洗面所や流し台、水道などの水回りに節水ステッカーを貼って節水に取り組みましょう！

※ステッカーをご希望の方は、財団事務局までご連絡ください。

